

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 ぽっかぽかランナーズ	代表者名	理事長 林 優子
事業名	「ぽっかぽか共生マラソン大会」でコロナに負けない体力づくりを進める事業		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年10月 4日	第61回宝塚練習会参加者33名
10月18日	第51回大阪長居練習会参加者19名中 障がい者体験（1名）
11月 1日	第62回宝塚練習会参加者30名中 障がい者体験（3名）
11月15日	第52回大阪長居練習会参加者27名
12月13日	第53回大阪長居練習会は大阪府自粛要請により中止
12月27日	第63回宝塚練習会参加者17名中 障がい者体験（2名）
2021年 1月10日	第64回宝塚練習会参加者18名中 伴走ランナー体験（1名）
1月24日	第54回大阪長居練習会は大阪府自粛要請により中止
2月21日	第65回宝塚練習会は緊急事態宣言により中止
2月28日	第55回大阪長居練習会は緊急事態宣言により中止
8月30日	第1回 大会事務局会議ZOOMにて（8名） 大会事務局設立、事務局員の決定、業務案決定、業務担当者選出 業務内容確認
11月 8日	宝塚リバーサイドマラソン兵庫視察、設置場所確認、広報
1月12日	第2回 大会事務局会議LINEにて（11名） 1月20日時点で緊急事態宣言が解除されていない時には中止することを決定
1月19日	第3回 大会事務局会議LINEにて（11名） アマビエハンカチと次回割引案内の配布決定
1月25日	第4回 大会事務局会議LINEにて（11名） 代替事業「マラソン大会体験会」
3月14日	宝塚マラソン大会体験会開催 参加者43名（内伴走体験1名）
3月28日	大阪長居マラソン大会体験会開催 参加申込み数37名（内障害者体験1名）

<効果と成果>

「第2回ぽっかぽか共生マラソン大会」は緊急事態宣言発令中であり、障害者の参加申込みが多いため、重症化するリスクを考えると中止にせざるを得ませんでした。

緊急事態宣言が解除された時に代替事業として、「宝塚マラソン大会体験会」を開催しました。コロナウイルスの感染拡大防止対策、衛生・安全対策をギリギリまで準備を進めていたので、来年開催に向けてのいいリハーサルにもなりました。天気もよく、皆さん頑張っている姿が見られて良かったです。来年は何の心配もなく、開催出来ますように願っています。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	413,000
エントリー料	111,100
宝塚市善意銀行助成	50,000
自己資金	725
合 計	574,825

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象 金額 (円)
直 接 経 費	謝金	6,920	6,920
	消耗品費	449,647	326,090
	旅費交通費	14,800	14,800
	その他 (通信、印刷費等)	92,888	54,620
	小 計	564,255	402,430
	間接経費 (一般管理費)	10,570	10,570
	合 計	574,825	413,000